









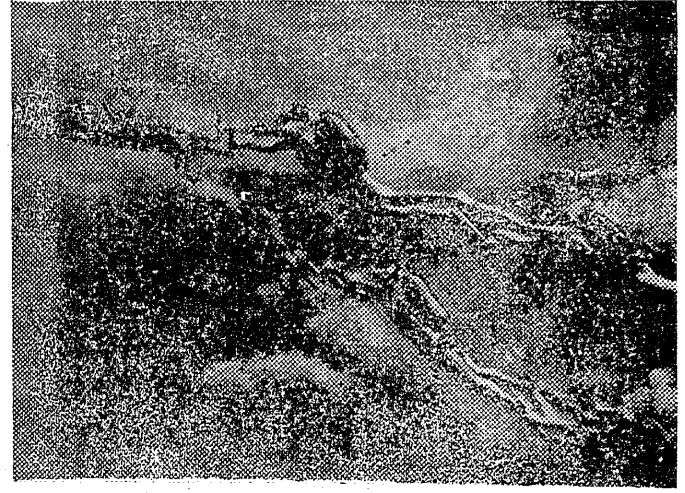
☆☆☆☆☆ 映画紹介 ☆☆☆☆☆

海中の神秘を開く スパライ記録映画

グラン・プリ賞受賞作品

スタツフ

「あらまし」 アクラングの發明者であり、二十年來潜水技術の研究を続けて来たジャック・イワクストオ大佐を隊長とする一行は、海中探検のために数々の近代設備を備へていた特別設計の潜水艦「カリブ号」に乗って、地中海、紅海、印度洋、パルシア海をまわり、永遠の沈黙に包まれた深海の謎にちよちぞめした。潜水夫の最大の敵は水圧です。十米の深さでは大氣の圧力の二倍、二十米の深さでは三倍といふ割合で水圧が加わり、深く潜ると、體中の酸素が血液に溶け込んで、海上に上つたときそれが氣化して泡となりて體節を侵します。時には助脈をめぐらして死を招くことゝもあります。それを防ぐためにタフストオの一行は減圧タンクと呼ばれる氣圧調節器を用いました。



沈黙の世界の一場面

「カリブ号」の船首の下に特別に設けられた観望窓から見えるイルカは深き測り器より浮き上つて踊り狂い、中には勢もたぎって海上に飛上るものもある。カリブ号は夜も測望鏡で深さを測ることを怠りません。海面上に浮いて深さを測る、その反響によつて深さを測定するのです。海底には世界の海洋学者のいまだに解くこと出来な多量の謎が残されてますが、それを解く一つの鍵として、エジプトには特別の自動撮影機を備へた「カリブ号」は三時間ばかりで十五秒間に「フランシ」をたまたまら撮影する試みに成功しました。一行は又昔から使われている倒置型で海中の温度を測ります。深い深さのところで、重錘が倒置型を倒して、チーエーアルコは、サンゴ礁の崖を探検に行きました。六十米以上の深さで人間の頭脳はもうたがひて来ず、それでもたがひて来ず、七十五米の深さに達しました。これが今まで海底を撮影した最も深い記録です。長くいたら頭腦の方がどうなるか判りません。上昇すると、水圧タンクの中に入り、氣圧を調節すると、痛みも消えました。熱帯近海と、一行は何百回といふイルカの大群に出会ひま

型と技術なら……… 高級 大塚の靴 平塚前大通 TEL77

沈黙の世界

解説 これは、昨年「青い大陸」を公開して、異常なセンセーションを巻き起こした東映映画が「青い大陸」に匹敵する巨編と誇りをもってお贈りする長篇彩色記録映画で、本年のカンヌ映画祭では三十数カ国、四十余編の出品作の中から、いくつもの名作傑作をしのいでグラン・プリの栄冠をかち得たものです。監督に当つたジャック・イワクストオは、フランスの海軍大佐ですが、ふとしたきっかけで出陣した。このスクーターは一時走り続けりことが出来た二入や三入ながらも平気で。何と愉快な海中のドライブでしょう。

今晩の映画 カマクラ田中 今晩のラジオ

求人便り 3月6日現在

時津山張力 時津山後援会 伊東 加地和組 緑屋牛肉店 三和商事